



福島南ロータリークラブ

事務局/〒960-8151 福島市太平寺字通吹 6-2 ザ・36・メイファイブ 1F2号室
tel. 024-546-3793 fax. 024-545-7878
例会場/サンパレス福島 〒960-8101 福島市上町 4-30
tel. 024-523-3811(代) fax. 024-23-0375
HP アドレス http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary/index.html



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために
2011年-2012年 RI テーマ

■会長：高橋和之 ■幹事：菅原節子
■会報委員長：松崎弘昭 ■副委員長：鈴木光一
■委員：丹治智幸 丹治洋子 福田昌明

第10回例会

平成23年9月14日(水) サンパレス福島

■メークアップ/28名 ■修正/67名 ■修正率/100% ■会員/67名 ■出席/39名 ■出席率/58.21%

本日のプログラム

- 1 開会点鐘
- 2 来訪者紹介と会長挨拶
- 3 福島市社会福祉協議会へ車椅子寄贈
- 4 米山記念奨学会 感謝状
大橋 廣治直前ガバナー
- 5 地区職業奉仕委員会セミナー報告
- 6 「ロータリーの友」読みどころ
- 7 クラブ協議会 姉妹クラブについて
- 8 ゲストスピーチ 地区新世代奉仕委員会
渡邊 英世委員長
- 9 閉会点鐘

今月・来月のプログラム

- 9月21日(水) 移動例会 職場訪問
タカラ印刷(株) 本社 工場
- 9月22日(木) 伊藤 浩ガバナーエレクト事務所開き
- 9月28日(水) 新会員歓迎例会・会員セミナー
- 10月12日(水) ゲストスピーチ 篠木勝司職業奉仕委員長

今週のトピックス

13日(火)の新聞に土湯温泉の4旅館、事業停止との記事が掲載されました。観光に携わる人間として、とても悲しい記事でした。宿泊を伴う行事があれば、地元の旅館・ホテルを利用してください。

◆会長あいさつ◆

高橋 和之 会長



先週の例会で東京麹町RCとの姉妹クラブ締結に向けて、黒羽好夫ロータリー情報委員長から経過のご説明を伺いました。後ほどクラブ協議会にて、皆様にお

語り致しますので、よろしくお願いいたします。

さて、本日は、ゲストスピーカーとして地区新世代奉仕委員長の渡邊英世様に御出でいただきました。渡邊委員長には林年度でガバナー補佐として、大変お世話になりました。特に思い出深かったことは、「ロータリー活動は一年だからない！ 始まったら一気に半年が過ぎ、あっという間に終わらない・・・段取り八分でやらんしょよ！」とご指導いただいたことを思い出します。お陰さまで、私はそれ以来、ノウハウと勇気をいただきまして、今日に至っております。改めて感謝申し上げます。

今年度から新世代奉仕委員会は、5大奉仕の一つとなりまして、今後のクラブ活動の参考にさせていただきたく、スピーチを拝聴したいと存じます。ご指導よろしくお願いいたします。

話は変わりますが、東日本大震災から早くも半年が過ぎましたが、我がクラブとしてどんな奉仕ができるのか気がかりなところがございます。先日、復興支援室長の廣澤俊樹さんの招集によりまして、会議が開催されました。現在は他クラブとの共同支援や情報の収集と提供等の活動しておりますが、これからの奉仕活動について「今後、長期的に我がクラブとして、どんな支援ができるのか？」を真剣に協議をいただきました。いろいろな案が出されましたが、結論には至らず次回の会議までアイデアを持ち寄り、何ができるか考えることになりました。会議を通して感じたことは、長期的な支援・奉仕活動の難しさでありました。どうか会員の皆さん、「何ができるか」の案だしに是非ご協力をお願いいたします。

このあと車椅子の贈呈式がありますが、これは友好クラブであります呉南RCからの義捐金をもとに、福島市社会福祉協議会へ寄贈するものです。呉南RCさんは都合が悪くご臨席できませんでしたので、代表で贈呈させていただきます。なお、呉南RCさんには、写真を添えて詳細をご報告申し上げる予定でございます。

◆福島市社会福祉協議会へ車椅子の寄贈◆



右は社会福祉協議会常務 大内 恒様

友好クラブの呉南ロータリークラブからの義捐金をもとに、復興支援品として福島市社会福祉協議会へ車椅子2台を寄贈させていただきました。

◆米山奨学会 感謝状◆



永年の功績を称えて、大橋廣治直前ガバナーへ、米山記念奨学会より感謝状が授与されました。

◆地区職業奉仕委員会セミナー報告◆

金子 親房委員長



先般、2530地区の2011～2012年度職業奉仕委員会研修セミナーが行われ、私と伊藤紘一委員、一條浩孝委員3名で出席しました。

今年度の地区テーマは『四つのテストを深耕しよう』ということで、活動内容の提示が5つほどありました。

- ①『四つのテスト』を例会で複唱しよう！
☆地区全クラブで、例会時に「四つのテスト」の複唱を強力に推奨します。
- ②『四つのテスト』をロータリークラブ内外に発信することを推奨します！
☆人の集まる場所や公共施設などで啓蒙活動を図ることを推奨します。
- ③ロータリアンとしてのプライドを持つよう！
☆メークアップをして頂いた場合には、職業分類と事業所名できれば役職名の紹介を推奨します。
- ④中高生に対して『四つのテスト』を主題とした講義を行うことを推奨します！
☆講義をする機会(出前教室)を設けて、若い世代へ人間関係に於ける道徳的向上を図るよう努めます。
- ⑤各事業所で使用する書類に『四つのテスト』を明記することを推奨します！
☆出来る範囲で使用することを奨励します！

◆ロータリーの友読みどころ◆

喜古 勝弘クラブ広報・雑誌委員長



9月は新世代のための月間となっています。横書きにはRI会長のメッセージと特集「新世代のための月間」が掲載されています。また、縦書き友愛の広場には、斎藤浩会員のGSEについての投稿が掲載されています。

クラブ協議会

◆姉妹クラブについて◆高橋 和之 会長

前回の例会で黒羽好夫情報委員会委員長から詳細な説明があり一週間が経ちました。東京麹町RCとの姉妹クラブ締結について進めさせていただいてよろしいでしょうか？(例会参加会員より拍手!!)

今後は理事会にて協議を行い、詳細については都度会員に報告いたします。ありがとうございました。

◆ゲストスピーチ◆

地区新世代奉仕委員会 渡邊 英世委員長



二本松あだたら RC の渡邊です。「新世代奉仕」についてのロータリアンの責務は、30歳までの若い人たちの多様なニーズを認識しつつ、より良き未来をもたらすために、新世代の生活力を高めることによって新世代に将来の準備をさせることです。

現在、2530地区では、14のインターアクトクラブと5つのローターアクトクラブがあり、それぞれに今年度の活動をしています。年度内に1～2校の新設クラブを設立する計画でしたが、大震災のために計画通りに進められるか心配されます。

今、私たちロータリアンは奉仕とは何かを問いただし、まず自分自身でできることから始めましょう。そしてこの大変な時だからこそ将来を背負って立つ子供たちの手助けをしようではありませんか。

◆スマイリングボックス◆

地区新世代奉仕委員長 渡邊英世様ゲストスピーチに感謝して！
高橋 和之
地区ゲストスピーチ 新世代奉仕委員会 渡邊英世委員長ありがとうございます。
菅原 節子
本日、インターアクト例会宜しく願いいたします。
伊藤 弘子

渡邊新世代奉仕委員長のご来訪に感謝して！

黒羽 好夫
「友愛の広場」に掲載されたので、斎藤 浩
渡邊英世地区新世代奉仕委員長のスピーチ とても
とても楽しみにしています。 富田健三郎
渡邊様スピーチありがとうございます。林 克重
久しぶりにメークアップに来ました。よろしく願
いします。 渡邊英世委員長

スマイル 34,000円 累計 464,000円
財団・米山 43,000円 累計 468,000円

～一週一言～ 老いを忘れる

真の人物は気概があると共に、どこかゆとりがあつて、楽しむ所がなければならぬ。それではじめて老いを忘れることが出来る。 安岡 正篤一日一言より

―編集後記―

震災で延期になった中学生の修学旅行が、毎日のように出発しています。楽しい思い出を是非つくってほしいものです。(福田)